

1 かごりん “コミュニケーション サイクルかごりん” 発見!

未来館ゾーンの奥に位置する図書コーナー。環境に関する書籍や雑誌類が置いてあるほかDVD閲覧、エコドライブ体験、環境クイズコーナーがあり、今まで多くの方に利用されてきました。多くの方に利用されているかごとく言えば、未来館にも設置されているかごとく同じです。かごりんは、これまで約47万回と全国トップクラスの利用率! そんなかごりんの様に、多くの方に役立つ未来館を目指します。



2 花尾で太鼓踊り

花尾神社の大祭。かねと太鼓の音が響き渡る花尾の太鼓踊り真っ嵐中でした。未来館には環境保全活動に取り組んでいる「登録団体」が、現在67団体活動中です。これから先も、「地域に根差して、地域と共に盛り上がる!」「登録団体のみなさんと未来館の進む道を教えてもらったパワフルな踊りでした。」



7 七ツ島で自然エネルギー見学

未来館は、太陽光、風力などの自然エネルギーの他、屋上緑化など自然と共生する施設です。自然エネルギーといえば、鹿児島では七ツ島のメガソーラーが有名。そんなメガソーラーを見学しました。一般家庭の年間22,000世帯分を発電し、25,000トンのCO2を削減しています。七ツ島付近ではさらに木質バイオマス発電工場や生ごみを利用してバイオエネルギーがこれから増えていきます! この先も未来館を利用した人たちが環境に配慮した生活を続け、メガ級のソーラー発電のように鹿児島島力になってくれますように。

6 慈眼寺でそうめん流し

未来館では、家庭の不用品を必要とする方へ“循環”させる取り組みとしてリユース・リサイクリングをキーワードに、円環の容器内を回る“循環”をキーワードに、円環の容器内を回る慈眼寺そうめん流しへ! 桜島をイメージした噴流型そうめん流し器の水と動力は、地下水を利用し、電気を一切使っていません! マスや鯉料理も堪能! 自然の中でいただくそうめんからは心身ともに活力を得られ、これからも循環型社会のために未来館ならではの取り組みをしていきます。



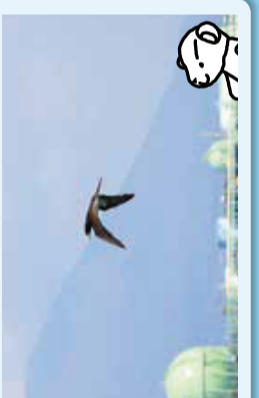
4 桜島で温泉掘り

未来館では、楽しく、地球にやさしい生活や行動ができるよう、毎年約160講座を開催し、この10年間で約25,000人が受講しました。これから子どもと一緒さがる知識欲に応えるため、様々な講座をどんどん深く掘り下げて、学びの場を作っていきます! ということで、桜島の有村海岸で、湧き上がる温泉を子どもと掘って天然の足湯を満喫。桜島の地熱パワーをもたって、また頑張ります!



5 バードウォッチング / カツオドリ

日本の60万都市ではおそらくこの谷山港でしか見ることができないカツオドリ、薩摩の名を冠したサツマハオリムシ、鹿児島で名付られたヒメアマエビなど、錦江湾は生物多様性の宝庫。未来館を案内するスタッフも多様な個性ばかり! 年間10万人もの方々が来館・見学される中で、ここでしか体験できない案内やプログラムをこれからも発信していきます。



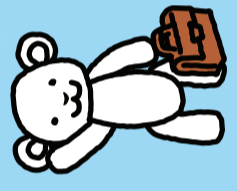
パワーにあやかりたいな 7つの聖地巡礼の旅

3 猫神でお参り

実は未来館スタッフには愛猫家が多い。みんなに愛される猫の力を借りよう! 仙巖園にある「猫神」に行ってきました。島津義弘は朝鮮に7匹の猫を連れていき、猫の目の腫孔の開き具合で時刻を推測したそうです。その時に活躍し無事に生還した2匹の猫が祀られています。飼猫の長寿を願う参拝も多いです。島津義弘も大切にされていたであろう生き物と共存する世の中をいつまでも守ってほしい。伝えていきたい! 日本で唯一とされる猫神にこれからも鹿児島市の環境発信施設として頑張ります、との決意を聞いていただきました。



2018年10月で10周年を迎える未来館。たくさんの方に支えられ育てられてきました。これからの未来館の軌跡と今後のさらなる飛躍を胸に、旅にでることにしました。



鹿児島島に眠る7つのパワーをもった旅でした。それぞれのスポットが7色の虹のように輝き、10周年を迎えた未来館が、よりよい未来への虹の架け橋となれる様にこれからも取り組んでいきたいと思えます。

